

東濃信用金庫は既存店舗の老朽化に伴い白川支店を移転新築しました。「地元と共にあり、共に栄える」という企業理念の通り、地域密着型をコンセプトに街のランドマークとなる店舗を建設。照明設備は省エネ、消費電力とCO₂削減を考慮しLED照明器具を採用。そして夜間には行燈のようにやさしく街を照らす白川町の玄関口のシンボルとなるように照明設計をしています。

新店舗は、地元の東濃ひのきを欄間、羽目板、カウンター天板、塗り壁材と様々な箇所に様々な形態で使用していることが特徴です。特に欄間のファサード面については室内配置としたことで、劣化に配慮しながらも街にアピールする設えにしています。また外観は自浄作用を付加する地元特有のタイル加工技術を用いた黒色系のCTタイルを使用し、東濃ひのきのコントラストを付け、美しく印象的な佇まいを見せています。



【物件概要】
所在地：岐阜県加茂郡白川町河岐 1733 番地の3
建築面積：256.3㎡
延床面積：402.62㎡
構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上2階建
施主：東濃信用金庫
設計：(株)NTTファシリティーズ東海支店
施工：建築/ミュージズ建設(株)
電気/伊東電設(株)
竣工：2017年10月



薄暮において店内から漏れる照明 タイマー制御などにより東濃ひのきの欄間のシルエットが連結したLEDライン器具⑤⑥などの照明によって浮かび上がる美しい佇まい

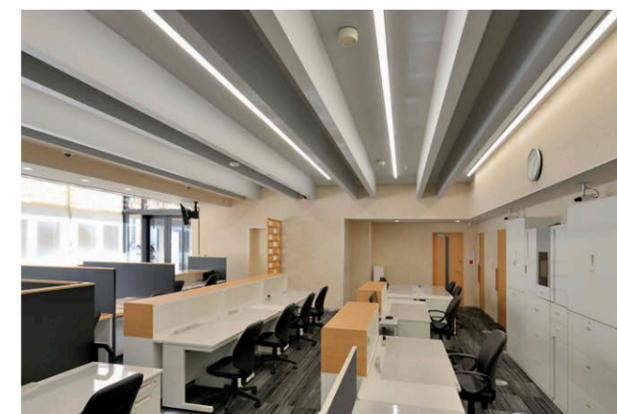
東濃ひのきが美しく映える照明と、落ち着いた居心地の良い空間。

照明は、省エネルギーを考慮しながら職員が働きやすい照明環境の創造と夜間に行燈のようにやさしく街を照らし白川町の玄関口のシンボルになることをコンセプトに設計されました。エントランスからすぐの風除室、ロビーは吹き抜けの大空間で、東濃ひのきの温かみを引き立たせるLEDライトエンジンダウンライトの電球色(3000K)を採用。ガラス、欄間、ロールスクリーン、LED器具の順に配置することにより、特に夜間はロールスクリーンに欄間のシルエットが美しく映し出され、昼間とは趣の異なる表情が浮かび上がり、行燈のようにやさしく街を照らします。

店内共用部と職員の食事・休憩室はそれぞれLEDダウンライト(温白色・3500K)、TENQOOシリーズ直付形(温白色・3500K)を採用し、落ち着いた空間としています。また店舗内執務スペースはロビーとの色温度差が少ないようにTENQOOシリーズ直付形(白色・4000K)をハーフPC梁と平行に、梁間隔の広い場所に配置することで必要照度を確保しています。そのほかロビー、廊下の演出にライン器具、外構のライトアップにガーデンライトを採用しています。



薄暮における照明 街のランドマークとして美しく浮かび上がる外観



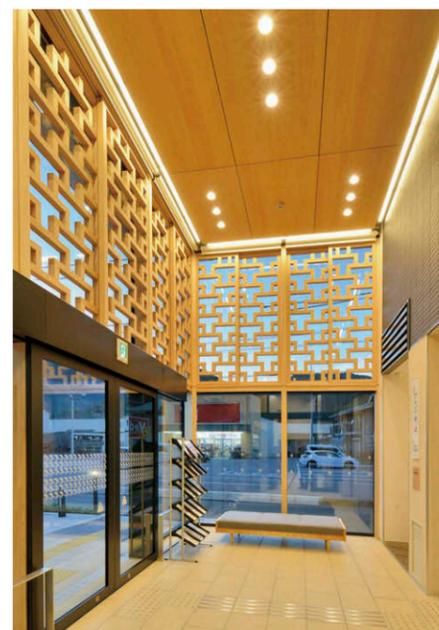
執務スペースの照明 ハーフPC梁と平行にTENQOOシリーズ③を配置。天井がないため直付形を梁間隔の広い場所に配置し照度を確保



ロビー手前から見たロビーと執務スペースの照明 お客様が快適に過ごせるロビーと執務スペースの調和を照明で演出



ロビーの照明 ロビー奥からエントランスを望む。長方形の吹き抜けのロビーをLEDライトエンジンダウンライト①ライン器具⑤が明るく心地良く照射



風除室の照明 ATMコーナーもある風除室は東濃ひのきの温かみを引き立たせるLEDライトエンジンダウンライト①ライン器具⑤(3000K)を設置



① ロビー天井のライトエンジンダウンライトは3灯1組で使用LEDD-16002M-LD9

主な掲載器具一覧					
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考	
店内	LEDライトエンジンダウンライト	① LEDD-16002M-LD9	36	消費電力: 18.2W (LECF/18L-M16GH3085)	
	LEDダウンライト	② LEDD85022 (W)	22	消費電力: 5.0W	
	TENQOOシリーズ直付形	③ LEKT407323W-LS9	48	消費電力: 19.5W	
		④ LEKT407323WW-LS9	6	消費電力: 19.5W	
	LED屋内用ライン器具	⑤ LEDL-12501L-LD9	25	消費電力: 29.0W	
		⑥ LEDL-09501L-LD9	7	消費電力: 23.0W	